

# 釜保育所だより



No.82 2024.2.1 発行

社会福祉法人なかよし会（指定管理者）  
石巻市立釜保育所  
住所：〒986-0858  
宮城県石巻市三ツ股3丁目1-1  
TEL：0225-24-6113  
Fax：0225-24-6114  
HP：KamahoiKusyo.com  
Mail：KamahoiKusyo@bz04.plala.or.jp



暦の上では春を迎えますが寒さはまだまだ続いています。所庭に雪が積もると、子ども達は雪あそびができる！と大喜びです。そりあそびや雪だるま作りに雪合戦と寒さを忘れて元気に駆け回っていました。小さなクラスの子も達は、雪の冷たい不思議な感触を肌で感じて驚いていたようです。雪という自然は子ども達にとっては貴重な遊びの材料の1つですね。しかし、大人にとっては道路が凍って怖い思いをされている方も多いかと思います。送迎時または通勤時お気を付けて運転してくださいね。

子どもの声に耳を澄ますと、なんとも微笑ましい泣きが聞こえてきます♪

☆鬼ごっこをしているとよく聞かれるのは、鬼役に疲れ「ねえ、鬼代わって」という言葉ですが、この日は逃げ役が疲れたのか

①「逃げ代わって〜！」と・・・  
鬼ではなく逃げの方が変わることもあるのだと新たな発見でした。

☆給食の時間、おかずの昆布を見て…  
②チョコレート？

食べてチョコではないと気づいた時のショックは大きいですね

## 「Q&A」(先輩ママに聞きます)

Q歯ブラシを嫌がるのですが、させてくれるいい方法  
はありますか？何か工夫していますか？

- A1.一緒に歯磨きをしたり、とにかく楽しく歌いながら  
A2.歯医者さんごっこをしながら  
A3.『おかあさんといっしょ』の歯磨きの歌を歌う  
A4.歯磨き粉の味を色々用意して選んでもらう（オススメは check-up バナナ）  
歯磨き後に泡のフッ素コートやタブレット（キシリトールなど）のごほうびをあげる  
A5.歯ブラシをロケットに見立てながら  
A6.親の歯磨きをしてもらう  
A7.手鏡で歯を見せながら磨く

## 【人とのかかわりの大切さ】

乳幼児期は人としての基礎をしっかり育てる時期です。例えば、樹木は、光や水、土の養分などを取り込んで太い根っこや幹がしっかり育ちます。根っこや幹が弱いと、やがて果実が実った時に強い風が吹いたら倒れてしまいます。人も育ちの中で心と体の基礎が育っていることが大切です。

小さな子どもは一人では成長できない存在なので、育つために必要な刺激を大人や周りの友達とのかかわりの中で与えられるため、人とのかかわりを大切に保育しています。

### ＜0 歳児＞

1歳の誕生を迎えた頃には特定の大人とのアタッチメント（愛着）はさらに強くなり、後追い、しがみつきの段階になりますが、同じような年齢の子どもを見ると体を乗り出したり、関心を持ったりします。

### ＜1～2 歳児＞

歩行を習熟し、自由に好きな所へ移動できるようになり、子ども同士の関係ができてきます。しかし、相手の立場の理解不足からトラブルが起こりやすくなります。そうした関わりから他者を意識し始め「ボクが」「ワタシが」と自己主張が強くなります。3歳頃になると気の合ったグループができ、そのかかわりの中で簡単なルールのある遊びを体験し、ルールを守り、仲間と関わるおもしろさを学びます。

### ＜3～5 歳児＞

衝動的なぶつかり合いが少なくなり、4～5人の仲良しグループで「ごっこ」を持続します。友だち関係の中で、自己主張ができたり、ケンカの仲裁をしたり、ルール違反のことを批判しあったり自己調整ができるようになったりします。そして、5歳頃から自分たちで作戦会議を開き、協力し合って遊びをおもしろくしていこうとします。

## 2月の予定

2日(金) 豆まき会

13日(火) 避難訓練

15日(木) お別れ遠足

(5歳児)

16日(金) 誕生会

